

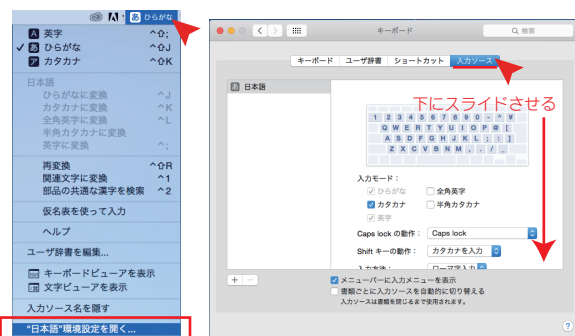
MAC ユーザー辞書 利用方法

この手順書は、対象のフォントをインストールした後に行っていただく必要がございます。

また、MacOS 標準の入力ソースを使つての解説になります。

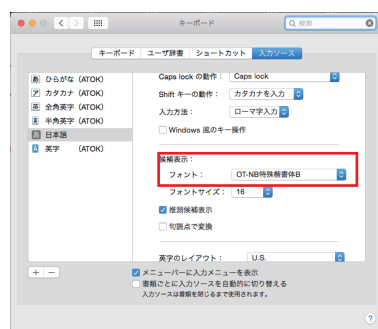
お客様で別途入力ソフトをインストールされている場合は、お使いのアプリ付属のマニュアルをご確認ください。

■ユーザー辞書登録手順（MacOS10.9.5～用）

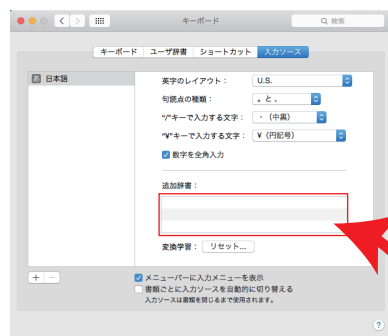


①Mac 画面右上の、入力ソースのアイコンをクリックし、表示されたメニュー内の「“日本語”環境設定を開く」をクリックします。

画面が開きましたら入力ソースのタブをクリックします。



②「候補表示」項目のフォントを、これから利用したいフォントに変更します。



③「追加辞書の項目」の項目にお買い求めいただいた DVD・ダウンロードしていただいたデータ内の「辞書データ」フォルダ内から今回利用したいフォント名のデータを、ドラック&ドロップしてください。

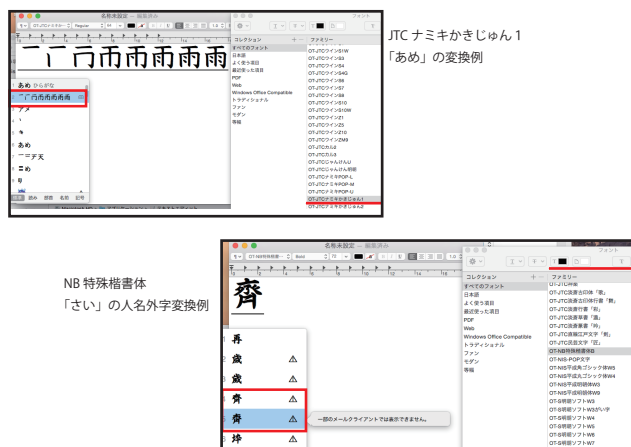
※(筆順〇)の「〇」には 1, 2, 3 の数字が入ります。インストールしたかきじゅんの番号に応じた辞書を入れてください。

- NB特殊楷書体
- ことえり用辞書 (筆順1)
- ことえり用辞書 (筆順2)
- ことえり用辞書 (筆順3)

追加辞書：

ことえり用辞書（筆順1）
ことえり用辞書（筆順2）
ことえり用辞書（筆順3）

変換学習： リセット...



④左の図のように複数の辞書を入れることも出来ますが変換候補が増え非常に使いにくくなるため、使うフォントの辞書のみ設定してください。
辞書データの入れ替えについては、このマニュアルの最後をご確認ください。

⑤かきじゅんを使いたいアプリを開き、利用したいフォントに変更した後に文字を打ち込み、変換を行います。

左の図は、Mac 標準搭載のテキストエディットでの表示例です。

変換候補一覧は、別資料の「変換候補一覧表.pdf」をご確認ください。

※一部アプリでは、変換候補が対象のフォントに置き換わらない場合があります。

■ユーザー辞書の入れ替え、削除について

NIS 専用のユーザー辞書は、フォントにあわせ特殊な作りになっているため、通常の利用時にそのままにしておくと正しい変換候補が出しにくくなってしまいます。

そのため、特殊フォントを使わない通常時は下記手順でユーザー辞書を削除していただき、利用する際に再度辞書データを登録してください。

削除方法

- 【1】本マニュアルの①、②の手順で「追加辞書」の項目を表示させます
- 【2】追加辞書の項目にある、NIS の専用辞書を右クリック（または control + クリック）し、表示された項目から、ゴミ箱に移動を選択します。

追加辞書：

ことえり用辞書（筆順1）
ことえり用辞書（筆順2）
ことえり用辞書（筆順3）

変換学習： リセット...

辞書をインストール...

ゴミ箱に移動